

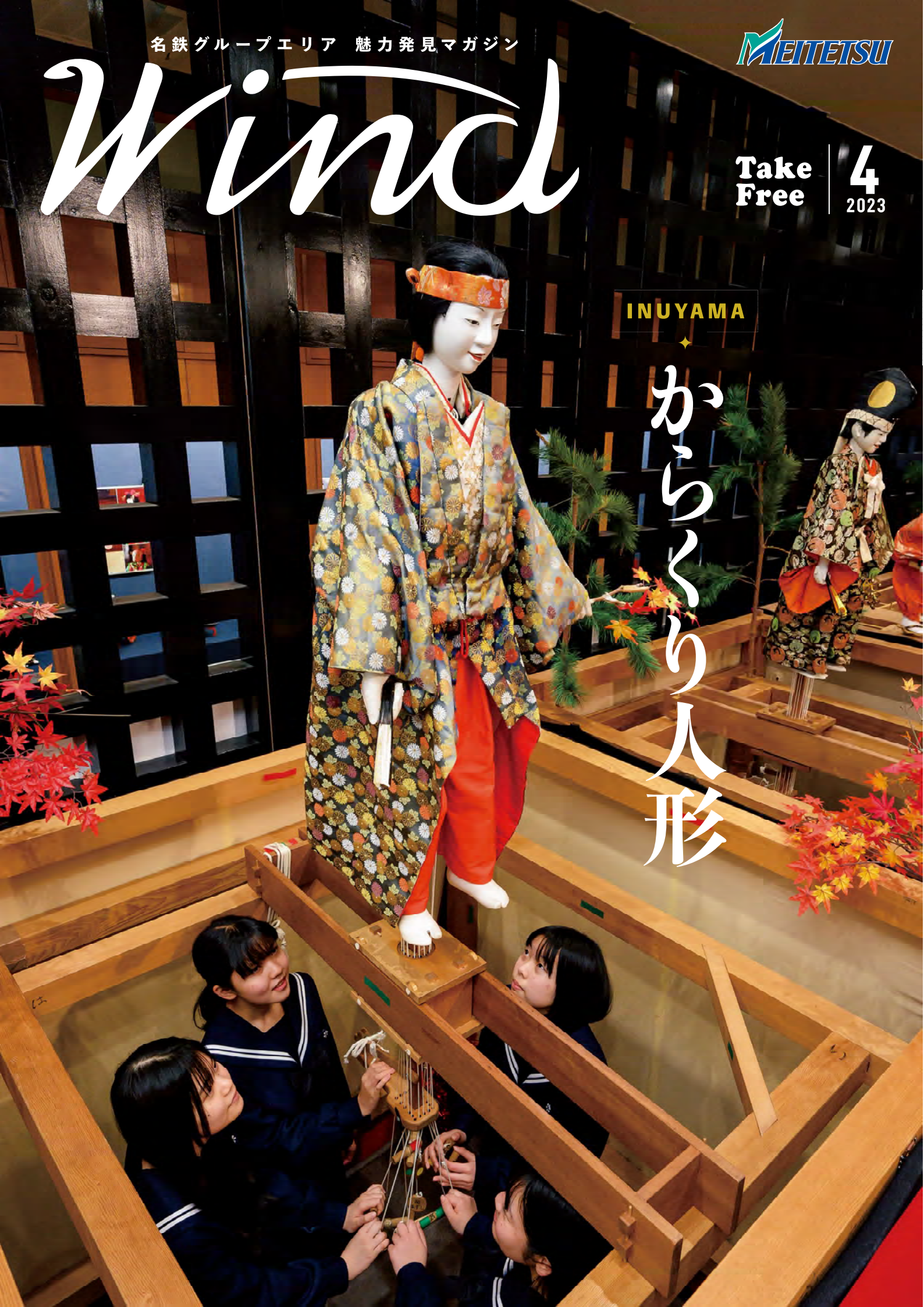
Wind

Take
Free

4
2023

INUYAMA

からくり人形





郷土への思いは世代を超えて。

犬山の春は豪華絢爛。江戸時代から続く「犬山祭」では、城下町をめぐる車山の上で「からくり人形」の舞が披露される。そんなふるさとの伝統を守り伝えたいと部活動に励む高校生、代々受け継ぐ手仕事で、からくり文化の発展を支えてきた熟練職人。たくさんの人々の思いが「からくり人形」に命を吹き込む。



からくり人形

からくり人形



「犬山祭」では、13町内の車山が犬山城前に集まる。写真は、下本町の「應合子(おうごうし)」車山。

「犬山祭」に「からくり人形」が勢揃い。

犬山城下町が活気に包まれる、年に一度の祭りの日。多くの人が待ちわびたことだろう。中止や規模の縮小を経て、4年ぶりの通常開催となる「犬山祭」。その祭りに欠かせないのが、三層からなる華やかな車山だ。13輛すべてに「からくり人形」が備わり、お囃子に合わせて、能楽や中国の故事をもとにした演目を披露する。

祭りで行われるような「からくり人形」の操作とお囃子の演奏に、部活動として取り組む高校生がいる。

「人形操作は『犬山祭保存会』のみなさんに、お囃子はブコの能楽師の方から指導を受



けています」と話すのは、犬山高等学校からくり文化部の部長・本多絢伽さんと、副部長・吉田星多さん。練習の成果は、「犬山祭」や市内外のイベント、校内の文化祭などで披露するほか、毎年秋には、愛知県高等学校総合文化祭・郷土芸能専門部県大会にも出場している。

山車からくりで、祭りが華やかに。

そもそも「からくり人形」とは、糸やゼンマイ、歯車などの仕掛けで動く人形のこと。江戸時代初期から中期に発展し、その精巧な仕組みは木製のロボットに例えられる。大名や豪商などの玩具として作られたのが、「茶運び人形」に代表される座敷からくり。一方で、庶民にも親しまれたのが山車からくりだ。祭礼の山車の上のつた「からくり人形」が物語を演じるもので、「犬山祭」の車山もこれにあたる。「より高度でおもしろい人形をのせよう」と、車山を持つ町同士が競い合ったことから祭りが盛り上がったといわれています。

丹羽浩仁先生も話す。部の顧問を長年務める「からくり人形」をのせた山車は国内に300台ほどが現存するといわれ、そのうちの多くが尾張を中



「茶運び人形」は和時計の原理を応用した座敷からくり。腕がスイッチになっている。



「犬山祭」の車山の中で最も豪華といわれる、本町の「威英(かんえい)」車山。



童子が枝から枝へと回転しながら飛び移る、中本町の「西王母(せいおうぼ)」車山。

※祭礼などで巡行する「山車」には地域ごとの形態や名称があり、犬山では「車山」の表記で「やま」と呼ばれている。

「からくり人形」を扱う日本で唯一の部活動。平成2年(1990年)に同好会として始まり、30年以上の歴史を持つ。過去には、愛知県高等学校総合文化祭・郷土芸能専門部県大会において、文部科学大臣奨励賞を受賞。令和5年(2023年)3月現在の部員は9名。8月15日には名古屋市東区「徳川園」にて公演を予定している。詳しくは「徳川園」のホームページでご確認を。



愛知県立犬山高等学校
からくり文化部



令和4年度(2022年)の校内文化祭の様子。当時1年生だった4人が人形操作を担当した。



左から、「小鼓」「大鼓(大皮)」「太鼓」。手前の「能管」が唯一メロディを奏でる。楽譜はお囃子独特のもの。



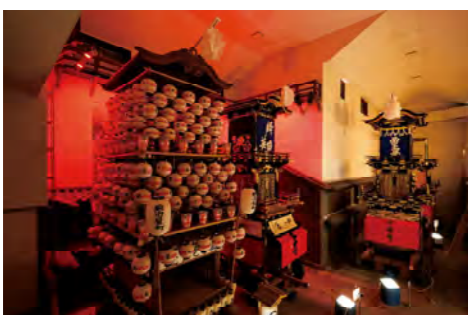
「小鼓」はリズムを担当。胴と革を結びつけた紐の握り具合で音の高さを調整できる。

「からくり人形」の文化を守り伝えて。

「からくり人形」の演目にはお囃子の演奏が付き物だ。「能管」と呼ばれる横笛や、「小鼓」「大鼓(大皮)」「太鼓」の4つの楽器と、言葉に節を付けた「謡」からなる編成だが、経験者はごくわずかで、入部して初めて和楽器に触れたという部員がほとんど。「簡単そうに見えたけれど、全然きれいな音が出なくて」と話すのは、「小鼓」を担当する3年生。部活動の日以外にも、「手付」「唱歌」と呼ばれる楽譜を見ながら個人練習を行うなど、それ

ぞれが技術の向上に励む。「お囃子の演奏では一体感が重要です。練習を通して仲間との協調性が高まりました」と、吉田さん。「みんなで演奏するのが楽しい」と多くの部員もいうように、学年の枠を超えて絆が育まれているようだ。「犬山祭保存会」をはじめ地元の協力も厚く、時には部の卒業生も練習に参加してアドバイスをするなど、周囲も活動を支えている。

迫力のあるお囃子の演奏をするためには、部員数が十分ではないことが現在の課題。「伝統芸能といっても堅苦しくはなく、練習も楽しい。新しい部員がもっと入ってくれたら」と、本多さん。顧問の丹羽先生も、「歴史ある『犬山祭』に携われることは誇りだと思います。部員たちの活動が、ゆくゆくは犬山の発展につながればいいですね」と期待を寄せる。祭りの町で「からくり人形」の文化を守り伝える、若き担い手たちを応援したい。



「犬山祭」で曳かれる、高さ8m、重さ3t超の巨大な車山を4輦展示。祭りの1日を体感できる演出では、車山に付いた365個の提灯が点灯し、夜の雰囲気も味わえる。

どんでん館

犬山市犬山東古券62 ☎0568-65-1728
9:00~17:00(最終入館は16:30)
12/29~31休館
入館料:100円(中学生以下無料)
犬山駅下車 徒歩10分



指揮者のいないお囃子では、打楽器の奏者が掛け声を出して意思の疎通を図る。



部長・本多 絢伽さん。



副部長・吉田 星多さん。



この日の練習には卒業生も参加。犬山出身の丹羽先生(写真中)も「能管」の奏者。



関節などの動く部分につながった糸は16本。人形が手に持った扇の開閉も糸で操作する。

からくり文化部が取り組む演目「からくり紅葉狩」は、平維茂の鬼退治を描いた能楽の一曲をもとにしている。登場するのは、物語の後半で恐ろしい鬼に変わる、更科姫の「からくり人形」だ。演台の下で人形を操作するのは4人。糸を操りながら、槌を使って人形を前後左右に動かし、姫が舞を踊る様子などを表現する。「物語に合わせた動きを覚えるのが大変です」と、この日、操作の練習をしていた部員たち。左右の手・足、

頭を別々の人が操るため、びつたりと息を合わせることが大切だ。姫の正体が明かされる場面では、人形の胸の中に隠されていた鬼の面が飛び出し、すばやく顔を覆う。「面かぶり」といい、この演目の一番の見せ場です」と、本多さん。序盤とは打って変わって動きが荒々しくなり、鬼の怒りが伝わってくるようだ。吉田さんは、「人形は言葉が話さないから、動きだけで感情を表現できるように意識している」と話す。

人形を巧みに操り、物語の世界へ誘う。



4人それぞれが糸を引いたり緩めたりして両手足と頭を動かす。前後左右や回転など体の動きも加わり、操作は複雑だ。



姫が鬼に早変わり。糸を引くことで、胸から面が飛び出すからくりが仕込まれている。



更科姫の人形は「IMASEN 犬山からくりミュージアム」に展示されている(からくり文化部の練習は不定期)。

YouTubeでインタビュームービー公開中!
また、Instagram・Facebookで情報配信中!

YouTube
名古屋鉄道



Instagram
名鉄Wind



Facebook
名鉄Wind



「からくり人形」からものづくりの心を受け継いで。

精巧な木製ロボットに例えられる「からくり人形」。歴史をたどれば日本の近代産業発展のルーツが見えてくる。



からくりの機構は江戸時代に既に確立。

祭りの山車からくりに対して、「茶運び人形」に代表される座敷からくりは、玩具や調度品として作られた。西洋の自動人形・オートマタなど似たものはありますが、木製でこれほど精巧な人形はほかにないと思います」と、玉屋さん。胴体には桜、顔や手足は檜というように、パーツごとに異なる木材を使用。組み立てに釘やネジは使わず、壊れてもその部分だけ取り換えられるなど、合理的な構造だ。

「優しく良い顔を彫りたい」と、顔の彫りだけで何本もの彫刻刀を使う。

「一番難しいのは顔を彫ること。能面のように見る角度によって表情が変わるんです。満足できるまでに15年かかりました」。歴代玉屋家の「からくり人形」には設計図がなく、先代の仕事を見て技術を身につけるのが習わし。現在、十代目となるべく修行中の息子・樹さんも、九代の仕事を手本に研鑽を積んでいる。

世界が認めるからくり文化を次世代に。

『からくり人形』は海外からの注目が高く、『茶運び人形』と一緒にいろいろな国に行きましたよ」というように、玉屋さんは各国の大使館などに招かれ、からくりの文化を世界に発信してきた。また、小中学生向けの体験授業、大学やシンポジウムでの講演活動を通じて、国内の若い世代にも「からくり人形」の魅力を伝えている。



海外でも「からくり人形」を実演。犬山市内の小学校では定期的に体験授業を実施している。



山車からくりや座敷からくりなど、多数の「からくり人形」を展示。毎日行われる操作実演では、「茶運び人形」や山車からくりが実際に動く様子を見られる。

IMASEN 犬山からくりミュージアム

犬山市犬山北古券8 ☎0568-61-3932
9:00~17:00(最終入館は16:30)
12/29~31休館
入館料:300円
(中学生以下無料、城とまちミュージアムとの共通券)
犬山駅下車 徒歩約15分



尾張の祭りを彩る、山車からくり。

江戸時代から続く、からくり人形師の名を受け継いだ職人が、尾張の地にいる。九代玉屋庄兵衛さんだ。「犬山祭」をはじめとする尾張地方の祭りで数多くの山車からくりを手がけた、歴代の玉屋家。「江戸時代中期の享保18年(1733年)、徳川家康を祀った『名古屋東照宮』の祭りに出る山車からくりのひとつを作ったのが初代です。その後、操り方を指導するために京都から移ってきました」。



三代玉屋庄兵衛による「梅梢戯(文政10年・1827年作)」。唐子が梅の梢で戯れる。

当時、八代将軍・徳川吉宗が質素節約を命じたのに対抗し、尾張藩主・徳川宗春は社会を活性化するために祭りと技術があれば



高下駄を履いた唐子が杭の上を歩く「乱杭渡り」(IMASEN 犬山からくりミュージアム展示)。

今では日本で唯一となった、代々続くからくり人形師である玉屋さんのもとには、全国各地から修復・復元の依頼が寄せられる。「良い材料と技術があれば

「からくり人形」は数百年先まで動きます」と語るように、「犬山祭」でも、江戸時代に作られた山車からくりが現役で活躍中だ。



からくり人形師
九代玉屋庄兵衛
The ninth generation
Tamaya Shobei



昭和29年(1954年)、春日井市生まれ。25歳で七代玉屋庄兵衛に弟子入りし、平成7年(1995年)に九代を襲名。各地の山車からくりの復元や修復、新作からくりの製作に携わる。からくり文化の発信にも力を入れ、国内のみならず海外20カ国近くを歴訪し、講演・実演を行う。平成27年(2015年)、「現代の名工」表彰。

犬山祭

華やかな車山に「からくり人形」が舞う、豪華絢爛な春祭り。



寛永12年(1635年)に始まった、犬山の産土神「針綱神社」の祭りで、国指定重要無形民俗文化財。13輛の車山が城下町に繰り出し、お囃子に合わせて「からくり人形」の舞を奉納する。今年4月1日・2日に開催。

犬山市犬山北古券 ☎0568-61-6000(犬山駅観光案内所)
犬山駅下車 徒歩約20分、または犬山遊園駅下車 徒歩約15分

桜屋菓舗

城下町で創業約60年。地元自慢の祭りを和菓子のモチーフに。



伊勢芋で作った焼皮にこし餡を挟んだ「犬山祭(250円)」や、大粒の栗入りの焼き饅頭「よやま/夜車山(250円)」は、祭りの車山行事から着想を得た和菓子。生粋の犬山っ子だという女将さんから聞く、「犬山祭」の体験談も楽しい。「有楽苑」の呈茶でいただける和菓子「有楽風」も桜屋菓舗製(店舗での購入はできません)。

犬山市犬山西古券72-1 ☎0568-61-1537
9:00~18:00 水曜休
犬山駅下車 徒歩約10分



風情ある城下町を歩けば
美味しい出会いが次々と。

01 熱々の味噌田楽は今も昔も犬山名物。

市内外に広く名を知られた田楽の老舗。明治時代初期の創業以来140年以上に渡り、味を守り続けています。秘伝の味噌だれは、八丁味噌を主体に数種類の味噌を独自の割合でブレンド。串に刺した豆腐をたれに浸けてから焼くのが特徴で、こんがりとした香ばしさの中に豆腐の風味が感じられます。菜飯との相性はもちろん抜群。肉や芋の田楽もあります。



豚ロース肉と長ネギの「でんがく肉(690円)」は隠れた人気。

1皿8本が
楽々食べられる
美味しです

豆腐田楽8本と菜飯、吸い物が付く「でんがく定食(1,300円)」。

松野屋 犬山本店
犬山市犬山北首塚28-1 ☎0568-61-2417 11:00~14:30(ラストオーダー) 木曜休(祝日の場合は営業)



02 「犬山城」が目の前に。彩りスイーツカフェ。

城下町のメインストリート・本町通りの北端、「犬山城」からすぐの好立地にあるカフェの名物は、サクッと香ばしいワッフルと、ボリュームミスターなパフェ。新鮮な果物をふんだんに使った、彩り豊かなメニューが揃います。この時期は、春風が心地良いテラス席でいただくのがおすすめ。ワッフルで作るラスクや自家製プリンなど、お土産用のスイーツもチェックしましょう。



「犬山プリンパフェ(1,320円)」。甘酸っぱいブルーベリーソースがアクセント。



「ストロベリーワッフル(990円)」。フレッシュなイチゴとアイスクリーム、生クリームもたっぷり。

1st TERRACE INUYAMA
犬山市犬山北古券67
10:00~17:00(ラストオーダー) 不定休



03 毎日、売り切れ御免。路地裏の粋なそば店。

長野や北海道、富山など、国内産のそばを100%使用。上質なそばの実を仕入れ、店内の石臼で挽いて粉にしています。長年の経験を持つ店主が、日々微調整を加えながら打つそばは、くっきりと角が立ち、細く端正な姿。喉越しの良い「二八」、香りがひとときわ豊かな「十割(プラス165円)」から選べます。メニューには単品のそばのほかに、揚げたての天ぷらやご飯ものが付くセットも。その日に打つだけの数量限定なので、予約がおすすめです。



冷たい出汁に、梅の酸味がさっぱりとした「梅おろしそば(1,320円)」。

手打ち蕎麦 野和
犬山市犬山東古券688-3 ☎0568-62-5739
11:30~16:00(売り切れ次第終了) ※夜は予約のみ
火曜、第3月曜休

04 静寂に包まれる。国宝茶室の庭園へ。

「犬山城」の東にある日本庭園。織田信長の弟である織田有楽齋が、茶の湯の創世記に京都の建仁寺に建てた国宝茶室「如庵」をはじめ、有楽齋の隠居所「旧正伝院書院」や、古図をもとに復元された「元庵」などがあり、四季折々の風景にも心癒されます。「弘庵」では、犬山焼の茶器で抹茶をお楽しみいただけます。



柿葺(こけらぶき)入母屋風の屋根が特徴の「如庵」。事前応募制の内部見学会も、定期的に開催。

日本庭園 有楽苑
犬山市犬山御門先1 ☎0568-61-4608
9:30~17:00(最終入苑は16:30) 水曜休(祝日の場合は営業、振替休日あり)
入苑料:大人1,200円、小人600円 呈茶料:600円



05 温もりいっぱい。昔懐かし駅前食堂。

犬山駅前で60年以上続く食堂。現在は三代目姉妹が切り盛りし、家庭的な雰囲気と地域に愛されています。麺類や丼、定食など豊富なメニューの中で、一押しは「中華そば」。ていねいにとった鶏ガラスープや自家製の焼き豚など、初代から受け継ぐこだわりが満載です。



チキンライスで薄焼き卵で包んだ「昔ながらのオムライス(780円)」。

鶏ガラスープと鰹出汁が染み渡る「中華そば(600円)」。

「中華そば」と「昔ながらのオムライス」が私の定番です!



志乃ぶ
犬山市犬山富士見町10-17 ☎0568-62-0991
11:00~14:00 日曜・月曜休(4/1・2は営業、4/3~5休)

- イベント情報**
- 4月1日(土)・2日(日) 第389回 犬山祭
■場所/犬山城下町一帯
 - 5月5日(金・祝) 桃太郎まつり
■場所/桃太郎神社
 - ~5月7日(日) 犬山城遊覧船
■受付場所/犬山城前観光案内所
 - ~5月31日(水) ぶらり城下町スタンプラリー
■場所/犬山市内全域

犬山城下町きっぷ

犬山までの往復割引乗車券と犬山城入場券などがセットになったおトクなきっぷ。「日本庭園 有楽苑」入苑割引券のほか、犬山城下町クーポンも付き、食べ歩きも楽しめます。また、ご利用当日でもお求めいただけます。



犬山グルメプラン

犬山市内の名店6店舗のランチと、名鉄電車全線乗り放題の1DAYフリーきっぷがセットに。さらに、犬山城下町クーポンや犬山城入場割引券・有楽苑入苑割引券が付いたおトクなプラン。



■発売期間/2024年2月29日(木)まで
■お求め・お問合せ/
名鉄出札係員配置駅(弥富、赤池駅を除く)、
名鉄名古屋駅サービスセンター、
名鉄観光サービス一部支店

犬山市 いぬやまし

名鉄名古屋駅~犬山駅・犬山遊園駅へのアクセス

- 快速特急に乗車 約30分
- 片道運賃:犬山駅570円 犬山遊園駅620円



人口:72,733人(2022年12月現在)
愛知県の最北端に位置。市西部の平野は市街地や農地、工業地帯、東部には緑豊かな丘陵地帯が広がっています。市の北側を流れる木曾川一帯は県内有数の景勝地です。



昨年オープンし、りんご飴で人気のりんご専門店「AERI」
城下町では守口漬のスイーツもいただける「漬処 壽儀屋」



MEITETSU×シン・仮面ライダー 名鉄沿線ラリー SHOCKER基地を探せ!!



■期間/5月28日(日)まで

3月に公開された映画『シン・仮面ライダー』とコラボした、「名鉄沿線ラリー SHOCKER基地を探せ!!」を5月28日まで開催中。ラリー専用きっぷ「シン・仮面ライダー 1DAYフリーきっぷ」を購入の上、「SHOCKER」の文字が隠された6駅をめぐり、シールを集めるラリーです。すべてのシールを集めると、「名鉄オリジナル『SHOCKER』ICカード用パスケース」と、抽選でオリジナルグッズが当たる応募はがきをプレゼント。シールを配布するラリー対象駅6駅では、映画に登場するキャラクターのエンブレムをデザインした「シン・仮面ライダー入場券」も発売中。また、全3駅で映画『シン・仮面ライダー』の特別装飾も実施。第1弾は名鉄名古屋駅で、第2弾・第3弾の場所と期間は、順次特設サイトで発表します。特別装飾と同じデザインの駅名標キーホルダーも限定発売中。名鉄沿線で映画『シン・仮面ライダー』とのコラボを楽しみましょう!



名鉄オリジナル
「SHOCKER」ICカード用
パスケース



シン・仮面ライダー入場券



駅名標キーホルダー

©石森プロ・東映/2023「シン・仮面ライダー」製作委員会

南知多ビーチランド& 南知多おもちゃ王国 東海初 光の切り絵×アクアリウム KIRIETTE AQUARIUM



■期間/6月25日(日)まで

南知多ビーチランドでは、東海地区初となる「光の切り絵×アクアリウム KIRIETTE AQUARIUM～絵本にもぐる竜宮城の旅～」を開催中。海洋館内の大水槽にプロジェクターで映し出される光の切り絵は、魚やイルカ、ウミガメなど、さまざまな海の生きものたちを表現。壁面や大水槽のガラス面はもちろん、水槽を泳ぐ魚たちの体にも映し出される光の切り絵により幻想的な空間を作り出します。また、春のイルカショーは、チーム「ボンバーズ」が3頭同時ボールキックに挑戦!「距離感ゼロ特別シート」も春休みや土日祝に販売中。



日本モンキーパーク サンリオキャラクター フェス 2023

■期間/7月2日(日)まで



ハローキティライブステージ



キャラクターグリーティングランド

昨年秋、大好評だった「サンリオキャラクター フェス」がパワーアップして登場。ポアバルーンと一緒に写真が撮れる「フォトスポットコーナー」や、かわいい景品がもらえるミニゲームコーナー「ビューロ縁日」などは毎日楽しめます。土日祝や春休み、GWには「キャラクターグリーティングランド(800円)」、曲に合わせて一緒に盛り上がる「ハローキティライブステージ(400円)」を開催!また、4月9日はサンリオキャラクターたちが遊園地をパレードする「サンリオイースターパレード」もあります!



EMOTION! 岐阜篇

■期間／6月30日(金)まで



沿線地域の魅力を発信する取り組み「EMOTION!」の第10弾として、岐阜篇が始まりました。イメージキャラクターである河村花さんが、川原町や長良川周辺を散策したり、「岐阜大仏」にお参りするなど、岐阜の美しい魅力に触れている様子をポスターやテレビCMで紹介。また、岐阜公園を中心に市内の観光と自然が楽しめる「岐阜城きっぷ」と、長良川温泉の日帰り入浴ができる「長良川温泉きっぷ」の2つのきっぷを発売中。どちらも、各駅から名鉄岐阜駅までの往復割引乗車券と岐阜バスの指定区間が乗り放題となる1日乗車券、岐阜大仏の拝観券や観光優待クーポンなどがセットになったお得なきっぷです。



西尾・蒲郡のランチ&抹茶スイーツ



■期間／6月25日(日)まで

今年も西尾と蒲郡を楽しむ「～西尾・蒲郡ぐるっと満喫キャンペーン～西尾・蒲郡のランチ&抹茶スイーツ」がスタートしました。「西尾のスイーツきっぷ」「西蒲線のランチきっぷ」「西蒲線 満喫きっぷ」の3種類から、目的に合わせて選べます。また、専用パンフレットには西尾を満喫できるモデルコースも。お得なきっぷを使って、西尾・蒲郡へお出かけしてみませんか。



名鉄ミュージズポイントサービスから公式キャラクター「めいびい」が誕生!



めいびい

「名鉄ミュージズカード」やmanacaの利用によってたまる「ミューズポイント」サービスの名称を、「名鉄ミュージズポイント」に変更しました。また、「名鉄ミュージズポイント」の公式キャラクターとして「めいびい」が誕生! 前髪とおなかにある「μ」の文字がトレードマークです。めいびいの紹介は右上QRコードから! さらに、「名鉄ミュージズカード」春の新規入会キャンペーンも開催中。条件達成で最大20,000ポイントプレゼントします。お申込み期間は、5月31日まで。お見逃しなく!



めいびいの紹介はこちら



新規入会キャンペーンはこちら

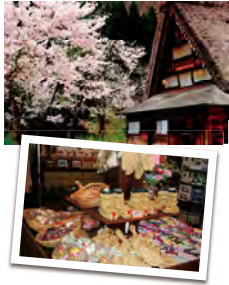




「世界遺産の村・白川郷」や 情緒ある町並みやグルメも満喫できる金沢へのお出かけは名鉄の高速バスで!

白川郷・金沢線

片道 名古屋から白川郷まで **3,000円**〜



世界遺産 白川郷

日本の秘境、ひだ白川郷。世界遺産に登録されている「合掌造り集落」は大小100棟余りの合掌造りが数多く残り、また今でもそこで人々の生活が営まれている集落として知られています。ほかにも、霊峰白山の麓が源泉地となる「平瀬温泉」など、伝統の知恵と技、雄大な自然が体感できる観光スポットが満載!! 金沢へ足を運ぶ前に一時タイムスリップしてみたいかが。

写真提供:岐阜県白川村役場



金沢線

片道 名古屋から金沢まで **3,600円**〜



金沢城公園

国の史跡に指定され「兼六園」と並び石川県を代表する景観が広がる「金沢城公園」。公園のシンボルともいえる「菱櫓」「五十間長屋」「橋爪門続櫓」。外観の素晴らしさはもちろんのこと、昔ながらの製法を忠実に再現した内部も必見です!

写真提供:金沢市



近江町市場

金沢の食文化を支える、市民の台所。新鮮な魚介や地元産の野菜など、さまざまな食材と出会うことができます。市場の中で食べる海鮮丼は絶品!! ぜひご賞味ください。



名古屋-白川郷・金沢線のご予約はこちら



名古屋から金沢へ直行便ご予約はこちら



乗り継ぎ例 1日で満喫するなら 乗り継ぎも可能!

名鉄バスセンター	7:50	—
白川郷	10:32	12:30
金沢駅前(東口)	—	13:55

名古屋から白川郷までは毎日6往復運行中!
名古屋から金沢までは毎日13往復! (白川郷経由含む)

名鉄百貨店 4月の催事情報

※都合により、変更・中止となる場合がございます。

本店「本館」7階催場	~4日(火)	第20回 春の大北海道物産展
	6日(木)~11日(火)	2023めいてつ アートコレクション展
	13日(木)~17日(月)	オリエント美術絨毯 特別販売会
	19日(水)~24日(月)	第33回 meitetsu men's 男のファッション大市
	26日(水)~5月1日(月)	めいてつ健康ウイーク

一宮店 6階イベント広場	~3日(月)	春の理由ありお買得市
	5日(水)~10日(月)	~幸せと生きがいを求めて~ あいはら友子 赤富士絵画展
	14日(金)~24日(月)	第23回 春の北海道物産展



4月の名鉄沿線 イベントカレンダー

1㊥・2㊥	1 岐阜まつり協賛 第51回 道三まつり	■場所/岐阜市中心市街地一帯 ■名古屋本線名鉄岐阜駅下車
8㊥	2 手力の火祭	■場所/手力雄神社 ■各務原線手力駅下車 徒歩約5分
~9㊥	3 岡崎の桜まつり	■場所/岡崎公園、及びその周辺 ■名古屋本線岡崎駅または岡崎公園前駅下車 徒歩約10分
15㊥~5/7㊥	4 尾張津島藤まつり	■場所/天王川公園 ■津島線津島駅下車 徒歩約15分
16㊥	5 岡田春まつり	■場所/知多市岡田大門前 ■常滑線朝倉駅から知多バス「大門前」下車
21㊥~5/5㊥(金・祝)	6 第58回 こうなん藤まつり	■場所/曼陀羅寺公園 ■犬山線江南駅から名鉄バス「曼陀羅寺」下車 徒歩約3分

※上記は3月24日現在のものです。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おかけください。「新しい旅のエチケット」へのご協力をお願いいたします。

Wind Information

今月のプレゼント

1

P6
掲載



桜屋菓舗より
「バラエティセットA(犬山祭・よやま／
夜車山・鮎おこし・桜もなか)」を2名様に

2



りんご専門店「AERI」より
「アップルパイ(ホール)」を3名様に

3



濱処 壽依屋より
特薦なら濱「吟」を3名様に

応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
▶締切：4月20日(木)

プレゼントへ
ご応募はこちら



S | N | S | で | 発 | 信 | 中 | !

Precious Stories取材時の様子や、リアルタイムなおでかけ情報など、誌面ではご紹介できなかったおすすめ情報を、InstagramとFacebookにて毎週配信。また、YouTubeではからくり人形に携わる犬山高校からくり文化部のインタビュームービーを公開しています。ぜひフォロー、登録の上、お楽しみください！

Instagram



名鉄Wind

Facebook



名鉄Wind

YouTube



名古屋鉄道

5月号のPrecious Storiesは「西尾の抹茶／西尾駅」です。5月1日の発刊をお楽しみに！

名鉄グループ提供番組

※番組内容が変更となる場合がございます。



【東海テレビ】
金曜22:52より放送
4月の放送予定

7日・14日・21日・28日
清須編



【中京テレビ】
土曜11:45より放送
4月の放送予定

8日・15日・22日・29日
日進市編



【CBCテレビ】
日曜12:54より放送
4月の放送予定

2日・9日・16日・
23日・30日



【テレビ愛知】
月曜～金曜 17:26～17:30
日曜 22:48～22:54
4月の放送予定

1週目 飛鳥村
2週目 蟹江町
3週目 弥富市
4週目 愛西市
5週目 名古屋市西区



【ぎふチャン】
水曜21:56より放送
3月の放送予定

5日・19日 谷汲踊り
12日・26日 美濃焼
※19日・26日は再放送

（プライバシーポリシーについて）お客さまの個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。

※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おでかけください(すべて2023年3月24日現在のものです)。掲載価格はすべて税込価格です。

メイジノオト

ミニ

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関する情報をお届けするコーナーです。

第13回 明治村の桜

明治村は豊かな自然に恵まれています。なかでも、春に村内各所で楽しめる桜は見応えがあります。明治村開村当時、日本人が国花と誇る桜は公害や急激な開発により衰退傾向にありました。桜の復興の一端を担うため、明治村初代理事長 田村剛の提唱により「日本さくらの会」等の協力を得て、明治村に1,500本もの桜が植樹されました。花期が長い八重桜、山桜、黄色のウコン桜などが選ばれ、今も明治村の文化遺産に彩りを添えています。



開村1周年記念植樹の様子



学習院長官舎付近の桜

明治をみつめる。
①をみつける。

メイジノオト

